

設立趣旨書

1. 趣旨

設立代表者は、大学在学中より海外へ興味を持ち、インド、タイへ旅行した。それまで見たことのない、日本や先進諸国にはない、ハングリーでエネルギーな人々と触れ合う機会があった。

その経験が忘れられず、英語にも興味を持ち、海外と関連する仕事をすべく、1986年より旅行会社に勤務、インドネシア、フィリピン等へ出張した。

その後、海外で生活することを希望し、日本の商社に転職、1991年よりインドネシアへの駐在員として現地に赴任、インドネシアでの生活が実現した。

当時のインドネシアは、貧富の差が大きく、工場で働くワーカーなどは、まだまだ賃金が安かった。それでも人々は皆明るくて、その目は輝いていた。

そんなインドネシアや、出張で訪れた東南アジアの国々が大好きになり、充実した駐在員生活を終えて、2004年に日本に帰国。

その後、お世話になった東南アジアの国々のためになることができればと考えるようになった。また、世界中で起きていて、なくならない戦争、紛争や、自然災害を憂うようになり、復興を進める国々のためになることをしたいという気持ちが強くなった。

NPO法人として、自治体に認証いただくことにより、社会的な信用に繋がれば、種々の活動も円滑に進められるのではと考え、この法人を立ち上げることを決断した。

2. 申請に至るまでの経過

令和6年2月、設立発起人、田島彰二、小俣浩二が集い、NPO法人化を検討。

令和6年3月、設立発起人会を開催し、設立の趣旨、定款、会費及び財産、令和6年度及び令和7年度の事業計画、活動予算、役員の案を審議し、決定した。

令和6年4月、設立総会を開催し、議案について承認され、申請に至る。

令和6年10月28日

法人の名称 NPO法人みんな地球の子どもじゃん

設立代表者 田島 彰二